

# 漁業収入安定対策事業を活用した平成 23 年度

## ～ 新運動 1 年目の実績報告 ～

「一今こそ『ぎょさい』新時代」をスローガンに推進運動「ぎょさいでぷらす！安心経営」をスタートさせて、一年を迎えました。

東日本大震災発生直後の混乱の中でスタートした平成 23 年度ですが、「漁業収入安定対策事業」による共済掛金の国庫補助と積立ぷらすを活用した加入推進を行政庁及び漁協系統など一丸となって進めてきた結果、これまで加入のなかった方々が新たに多数加入頂けることとなり、また、これまで加入されていた方については、契約の継続に際して契約割合の引上や補償の厚いてん補方式をご利用頂けることとなりました。その結果、契約実績は共済金額で 4,766 億円（前年対比 111%、483 億円増）となり、過去最高の加入実績となりました。東日本大震災の爪跡も未だ癒えず、厳しい漁業経営環境が続く中でこの実績を確保できましたことは、漁業者の皆様の「ぎょさい」へのご理解と関係各位のご協力を頂いた結果と、厚く御礼申し上げます。

一方、支払については、299 億円（前年対比 129%、同 67 億円増）とこちらも過去最高となりました。このうち東日本大震災による支払共済金は 164 億円を超え、また、昨年 9 月に襲来し大雨を降らせた台風 12 号及び 15 号による被害も甚大で、この被害による支払共済金は 8 億円を超えており、（平成 24 年 3 月末時点）、異常な自然災害等、厳しい環境下にある漁業の経営を守る重責を改めて認識する一年となりました。

このような中、今年度は、今後の水産政策推進の指針となる水産基本計画の 5 年ごとの見直しの年であり、「ぎょさい」と「漁業収入安定対策事業」を水産政策の重要な柱の一つとして位置付ける閣議決定が 3 月 23 日になされました。

国の政策において「ぎょさい」と「漁業収入安定対策事業」はますますその重要性を高めている中、我々も新たな年度を迎え、加入推進に邁進する所存でございます。関係の皆様には引き続きご協力をよろしくお願い致します。

## 平成 23 年度の引受・支払実績

（金額単位：百万円）

	引受（共済金額）				支払（支払共済金）			
	H23 年度	H22 年度	対比	増減	H23 年度	H22 年度	対比	増減
漁獲共済	261,854	228,674	115%	33,180	9,921	13,448	74%	▲3,526
養殖共済	121,374	93,948	129%	27,426	5,953	3,534	168%	2,419
特定養殖共済	76,381	80,745	95%	▲4,364	7,762	5,239	148%	2,523
漁業施設共済	10,111	16,529	61%	▲6,418	5,600	744	752%	4,856
地域共済	6,882	8,382	82%	▲1,501	638	185	346%	453
計	476,601	428,278	111%	48,323	29,875	23,150	129%	6,725